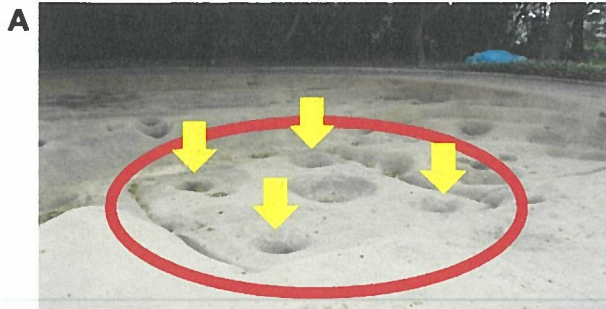


# 親子で一緒に学ぶ「社会科 -縄文時代・弥生時代-」

縄文時代・弥生時代とはどのような時代だったのでしょうか？ どのところに住み、どんなものを食べて生活していたのでしょうか？

約1万年前の時代にタイムスリップして、当時の「食・住」について親子で一緒に考えてみましょう。

## 1. 縄文時代の人々は、どんな家に住んでいたのかな？



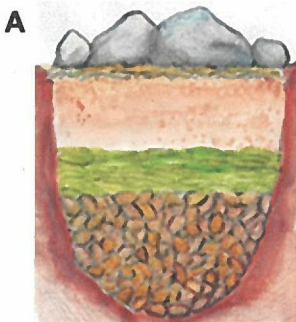
真ん中の大きな穴は、「調理」「暖房」「明かりとり」として利用されたものです。



資料 A は、縄文時代の住居跡です。○で囲まれた中の四隅（↓で示した部分）には大きな穴があっていますが、何のためにあったのでしょうか？ また、周りにある溝は何のためのものでしょうか？

資料 B は、資料 A の上に建てられた家です。それをヒントに考えましょう。

## 2. 縄文時代の人々は、何を食べていたのかな？



資料 A を参考に、縄文時代の人々が食べていたものを考えましょう。また資料 B は縄文土器ですが、縄文土器を利用して資料 A の食べ物をどのように調理していたのでしょうか？

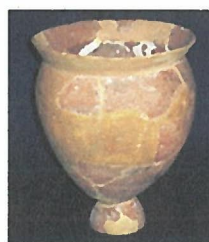
右の写真ヒントに考えてみてください！



## 3. 縄文土器と弥生土器の違いは何かな？



**【縄文土器】**  
厚く、低温で焼いてつくられたため、少し黒っぽい色をしている。

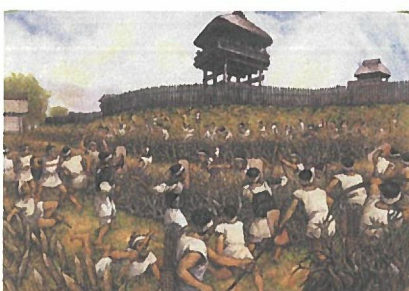


**【弥生土器】**  
薄く、高温で焼いてつくられたため、赤茶色をしている。

なぜ、縄文土器は厚く、弥生土器は薄かったのかな？

弥生時代は米づくりがさかんでしたね！

## 4. 米づくりが広がると、人々の生活はどのように変わっていったのかな？



弥生時代になると米づくりがさかんになりましたが、左の絵を参考にして人々の生活はどのように変わっていったのか考えましょう。

米は蓄えることができるね。蓄えることができるようになると、どんなことが起きたのかな？

